



市民力かわら版



第7号

平成20年9月15日
編集/市民力かわら版編集委員会
発行/矢板市秘書政策室
電話: 0287-43-3764
ファクス: 0287-43-2292
Eメール:
yaita@city.yaita.tochigi.jp

昨年で三回目となる川城再生会あんどん祭りを川城再生会会長から「川城跡でもあんどん祭りを開催してみても」と提案され、「共に東北自動車道でつながる城跡公園にあんどんを灯そう」とイベントに向けた活動が始まりました。

市民会議では、これまで栃木県内の城跡公園の見学を行い、各地で行われている再生会議のあり方やイベントの運営を見学してきました。中でも栃木市皆川城は川崎城跡再生のモデルになると感じ、アドバイスを受け今後の活動の重要なきっかけを得ることが出来たそうです。

九月二十三日(祝)川崎城跡公園で「市民力を集結し、川崎城跡に新たな光を」と題し、光と音のあんどんまつりが開催されます。



よみがえる川崎城跡公園 あんどんの灯りで城山を照らそう

あんどんの試作とシミュレーションを兼ねて昨年十二月二十三日、冬至に矢板駅前で開催された「キャンドルナイト」が行われました。二つのペットボトルを三本集めて、ペットボトルの頭に糸ノコで切込みを入れ、一週間かけて行われた作業が、砂を入れて、その上を完成させて、あんどんの灯りは心に暖か

城跡公園東の観察池周辺があんどん祭りの会場となる。実際に使用するあんどん(ペットボトル)を配置し皆で演出アイデアを出し合う。



2000個のペットボトルは保管も大変です!



矢板市制施行50周年記念
川崎城跡公園
光と音のあんどんまつり
9月23日(秋分の日)
15:00~野だて・物産展
18:00~あんどん点火・イベント

2000個のあんどんの点火は川崎小学校の児童によって行われます。増えていく光をぜひ見てみたいものです。



2007年12月23日(冬至)
矢板駅前キャンドルナイト

かな火がともったようなやさしさを感じさせてくれたそうです。

今年度に入り川崎城跡公園再生市民会議イベント部会では、九月に市制施行五十周年を記念し、あんどんまつりを行うことを決定。ペットボトル二千個集めがスタートしました。泉・片岡の公民館、スポーツセンターの飲食店へ協力をあおぎ、その結果七月までにほぼ目標の二千個のペットボトルが集められました。八月十一日からペットボ

トルの切断作業が行われ、暑い中での作業が、置き方や見せ方にも工夫を凝らし、幻想的な演出がなされるそう、大変期待されます。再生整備が始まったばかりの城跡内での開催はこれからの目標とし、今回は城跡公園東側の観察池周辺で開催されます。会議のメンバーは何度も会場に足を運び、周辺の整備を行い、準備を進めています。



トルの切断作業が行われ、暑い中での作業が、置き方や見せ方にも工夫を凝らし、幻想的な演出がなされるそう、大変期待されます。

市民力かわら版 記者募集中!

私たちと一緒に「かわら版」を作ってみませんか? 編集会議を重ねテーマを決め、取材やインタビューに出かけたり、身近な出来事や話題を発掘したりと、紙面作りを行っています。「充実感と達成感・新しい出会いと仲間作り」を求めている方、大募集中です!

- 人数 若干名
 - 資格 矢板市内在住、20歳以上の方
- 詳細は矢板市秘書政策室まで